

倉敷小児感染症サーベイランス

疾患名	病院(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	病院平均
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎					
感染性胃腸炎	9.7				3.6
水痘				0.3	0.1
手足口病					
伝染性紅斑		1.0			0.1
突発性発しん	0.3	1.0			0.3
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症					
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	10.0	2.0		0.3	4.1

疾患名	開業医(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	開業医平均
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.1	3.5			0.6
感染性胃腸炎	3.3	5.0	0.7	6.0	3.2
水痘	0.1				0.1
手足口病					
伝染性紅斑					
突発性発しん	0.3				0.2
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.4		0.3		0.3
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	4.3	8.5	1.0	6.0	4.3

期間: 2021年 3月 15日 ~ 2021年 3月 21日 (第11週)

疾患名	地域合計(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.1	1.8			0.4
感染性胃腸炎	5.2	2.5	0.7	1.5	3.3
水痘	0.1			0.3	0.1
手足口病					
伝染性紅斑		0.3			0.0
突発性発しん	0.3	0.3			0.2
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.3		0.3		0.2
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	6.0	4.8	1.0	1.8	4.2

疾患名	前週比較(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	-0.2	1.5			0.2
感染性胃腸炎	-1.4	-0.3	0.7	-2.3	-1.0
水痘		-0.3		0.3	
手足口病	-0.1				-0.0
伝染性紅斑		0.3			0.0
突発性発しん				-0.5	-0.1
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	-0.1				-0.0
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症			0.3		0.0
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	-1.8	1.3	1.0	-2.5	-1.0

流行施設名等

調査期間 2021年 3月 15日 ~ 2021年 3月 21日

(第11週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	
2	咽頭結膜熱	
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	
4	感染性胃腸炎	東幼(1)、帯江保(1)、ござくら保(2)、小谷かなりや保(1)、しおかぜ認定こども園(1)、ポポラー保(1)、美和保(1)、もみじ保(1)、ゆりかご保(2)、竜王保(1)、龍昌保(1)、茶屋町小(1)、万寿東小(1)、東小(1)、白陵中(1)、黒崎保(1)、勇崎幼(1)、粒江幼(1)、自宅(5)、上成保(1)、慈愛幼(1)、みらい保(1)、親和保(1)
5	水痘	みどり保(1)、みのり保(1)
6	手足口病	
7	伝染性紅斑	しおかぜ保(1)
8	突発性発しん	老松保(1)、本庄保(1)
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	
12	麻疹	
13	流行性耳下腺炎	
14	インフルエンザ	
15	アデノウイルス感染症	にしなポストメイト保(1)、黒崎保(1)、美和保(1)
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

【備考】

i) アデノウイルス迅速法陽性 2例

ii) インフルエンザ型A型 例

iii) インフルエンザ型B型 例

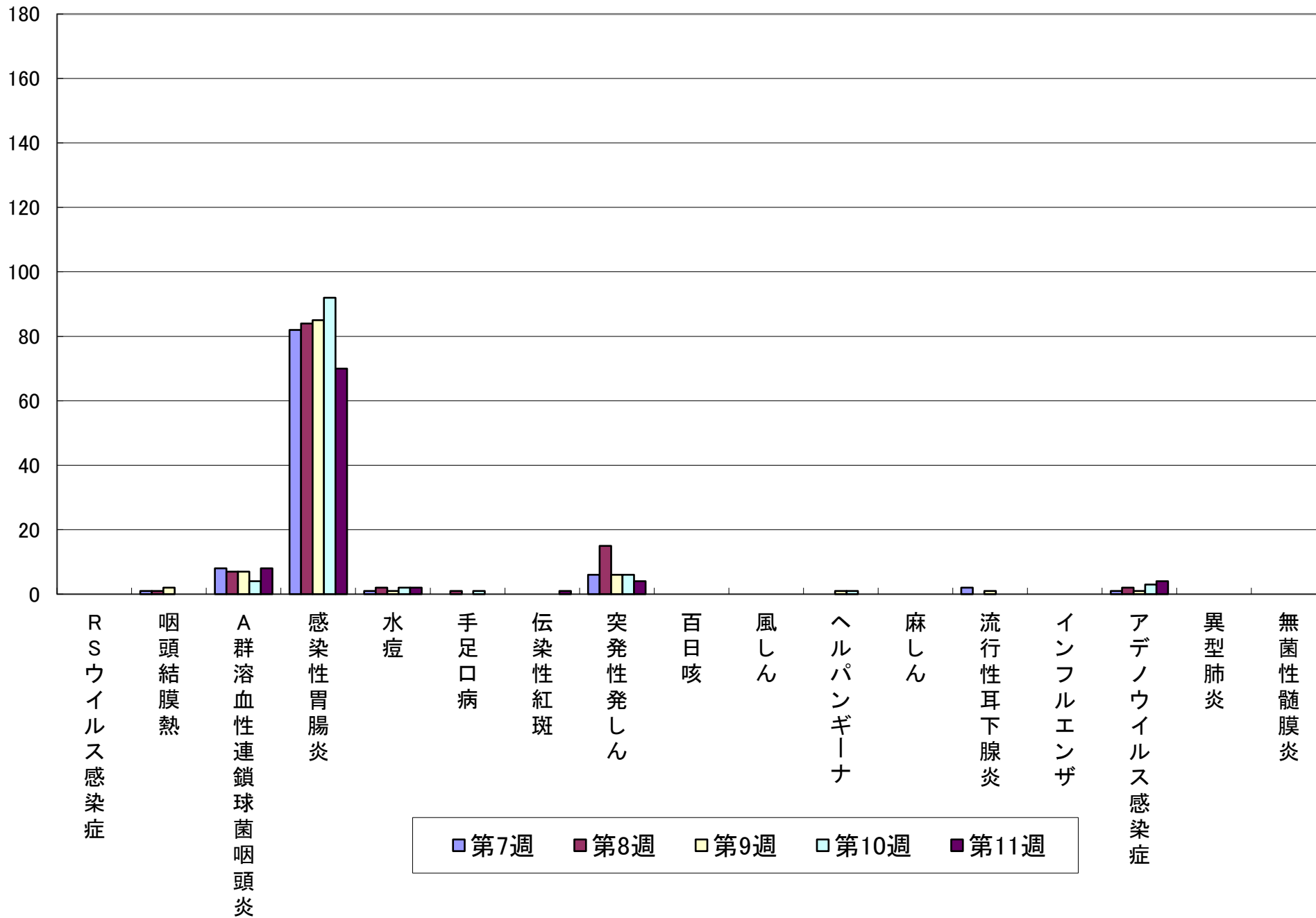
iv) インフルエンザ型不明 例

iii) 感染性胃腸炎(起炎菌)

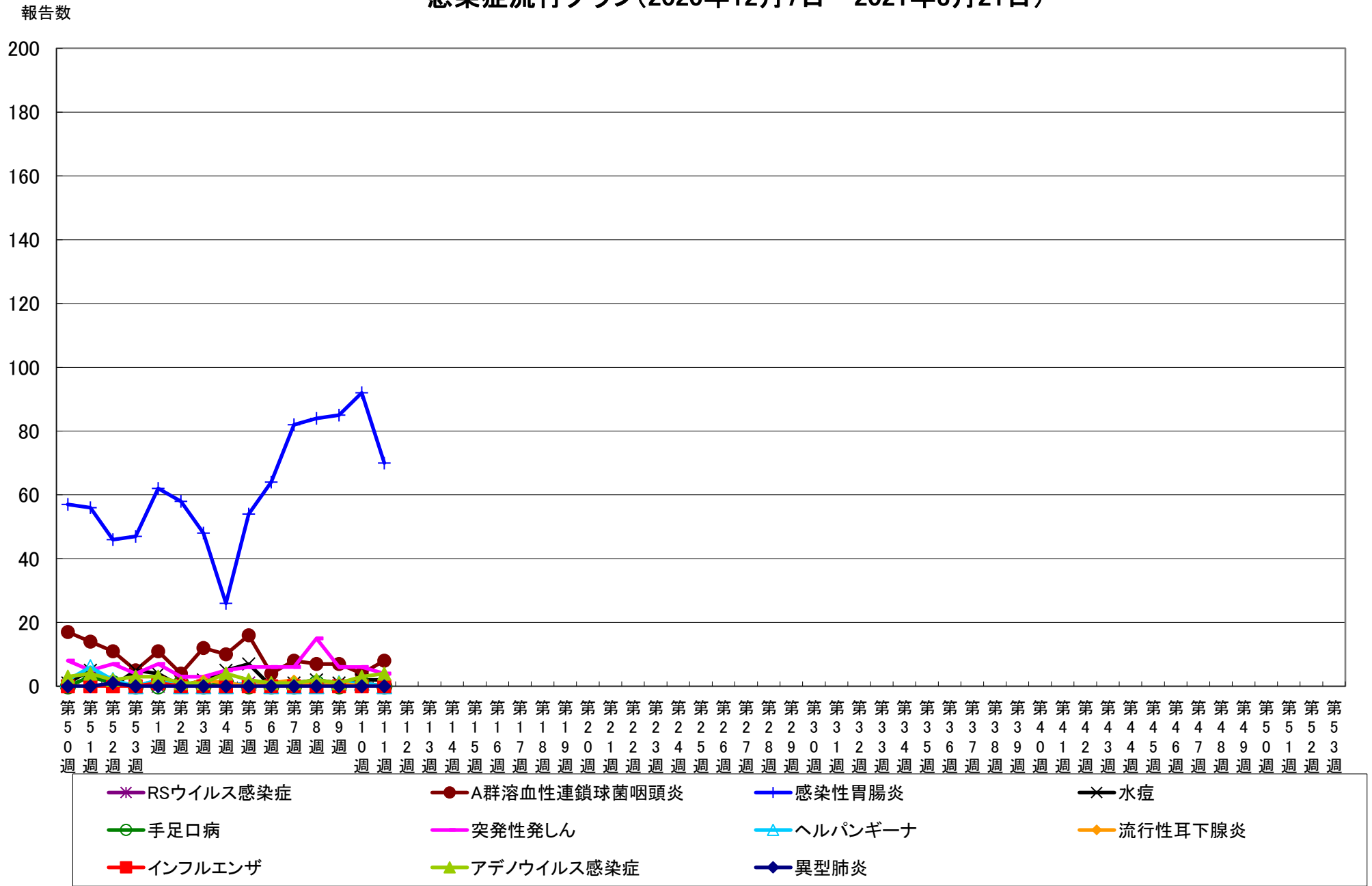
その他

報告数

感染症流行グラフ(過去5週: 2021年2月15日~2021年3月21日)



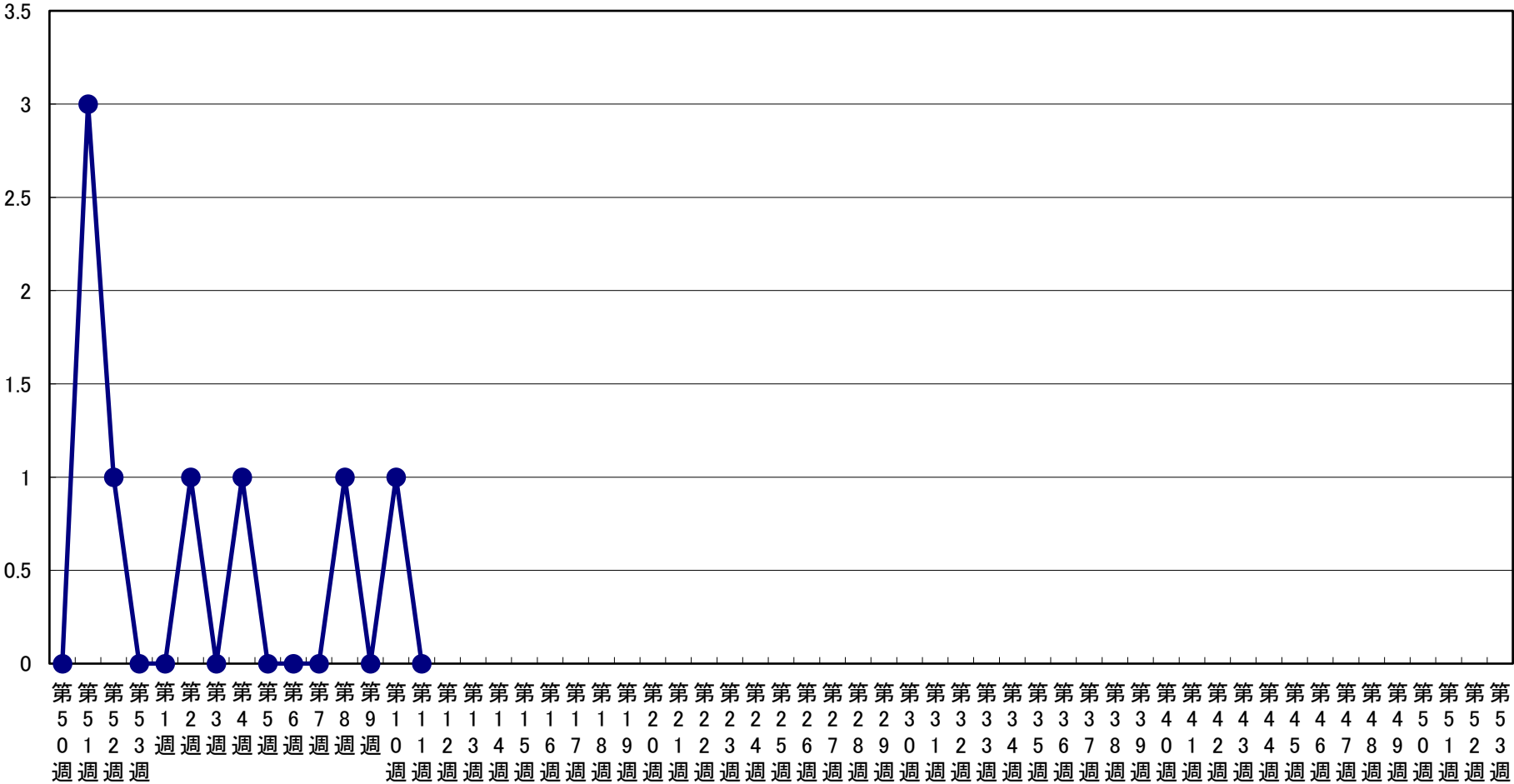
感染症流行グラフ(2020年12月7日～2021年3月21日)



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

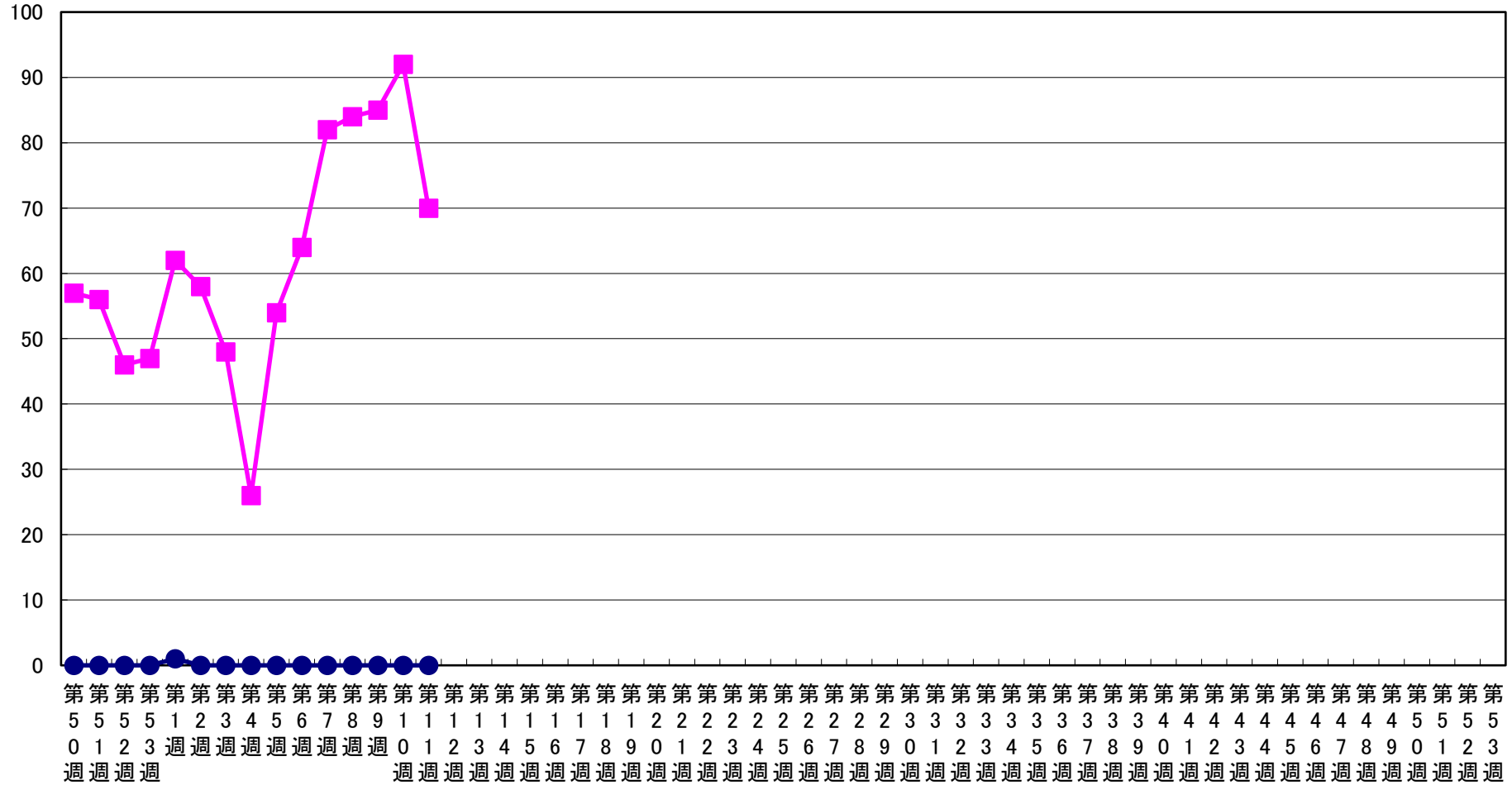
手足口病 流行狀況

報告数



インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ ■ 感染性胃腸炎